

令和8年度 墨田区立小学校長会

I 活動方針・重点事項等

本校長会は、区立小学校25校の校長で構成され、区のエデュケーション課題について協議し、その解決を目指すとともに、会員個々の学校マネジメント能力の向上を図ることを目的とする。そのために、以下の4点について重点事項として取り組み、相互研鑽と親睦を図る。

- 学校運営に関する連絡協議
- 教育に関する調査研究
- 会員相互の親睦・互助・連絡
- その他目的を達成するために必要な事項

II 活動・取組

1 学校運営に関する連絡協議の流れ

毎月初に校長会役員による校長連絡会協議会を開催し、区幹事校長会での協議事項や区のエデュケーション施策に関する検討課題、意見等を整理する。

また、地域別に4つのブロック校長会を開催し、地域や各校、校長会全体の課題解決に向けての協議、情報交換等を行う。月末の校長連絡会では、ブロック校長会の協議を踏まえ、区教委のエデュケーション課題に対する校長会方針や対応等を協議し、各校の学校経営に生かす。

2 組織と具体的事業

(1) 庶務部

会員相互の親睦や互助、私費会計に関する庶務を行う。

(2) 学校経営部

人材育成、および、学校経営・運営力の向上を図るため、校長職候補者、教育管理職候補者、4級職、主任教諭等の選考に向けた研修会を中学校長会及び幼稚園長会と協働で企画・運営する。教育長講話・指導室長講話、個別の論文指導・面接指導を行う。

(3) 施設部

通常の学級の宿泊行事に関する諸事務等の遂行について、区教委との連携を密にするとともに、特別支援学級合同の宿泊行事について、必要に応じて特別支援学級設置校長会を支援する。また、実施終了校の情報を共有して、安全・安心な宿泊行事を行うことができるようにする。

(4) 調査研究部

年2回の校長会研修会を開催し、校長の見識を深め、会員個々の学校マネジメント能力の向上を図る。また、区教委のエデュケーション施策を受け、エデュケーション課題に関する調査研究や必要に応じてプロジェクトチームを編成して課題の協議、検討、解決を目指す。

3 校種間の連携

中学校区単位で10ブロックを結成してブロック内の幼保小中合同で授業公開及び研修会を行い、エデュケーション活動の相互理解と区のエデュケーション課題の体系的な改善向上策を協議している。

III 地区の特色

墨田区は東京都の東部に位置し、「隅田川花火大会」や「東京スカイツリー」、「国技館」、「すみだ北斎美術館」、「江戸東京博物館」等、日本を代表する祭事やランドマークを擁する。また、昭和の面影を残す路地や長屋、商店街などがあり、伝統と未来が調和し、「人」とのつながりを大切にする魅力あるまちである。